

自然条件と人々の暮らし

めあて

○その土地にあった産業の工夫を考えよう。
※教科書 P.36～41 資料集 P.28・29 を参考にしよう。

みんなも一度は食べたことがある「寒天」その寒天作りで有名なのが長野県茅野市です。

やってみよう

長野県茅野市を地図帳で見つけてみよう。さくいんの使い方は覚えているかな？

長野県茅野市は標高800mで高地に分類されます。



この寒天作りで使う材料が「天草」という海藻です。そう、海にある海藻なのです。

かしこいみんななら気づいたはず。

そう、長野県に海は無いのです。海が必要なら横浜市で作ればよいではないかと。

寒天作りには高地ならではの自然条件が大切なのです。



わくわくプリント 5年 社会

寒天作りはこの天草を煮て出た汁を固めることから始まります。
そして、[こおらせる](#)・[かんそうさせる](#)を繰り返してスカスカな状態にします。



寒天作りの様子



| 1月のある一日の気温 | 最高気温 | 最低気温 |
|------------|------|------|
| 長野県 茅野市 | 4℃ | -7℃ |
| 神奈川県 横浜市 | 10℃ | 2℃ |

考えよう

寒天作りが海のある横浜市ではなく、長野県茅野市で盛んなのはどうしてだろう？
(上の写真と気温について考えてみよう)

高い土地の人達はその気候を生かして様々な取り組みをしています。夏にはマラソン大会、冬にはスキーなどの観光にも力を入れています。また、暑さに弱いため高い土地で育てられる「高原野菜」や暑さに弱い牛を育てて乳製品を生産しています。

調べよう

高原野菜にはどんなものがあるかな。牛乳から作られる食品にはどんなものがあるかな。

わくトラプリント 5年 社会

考えよう

高地の名物やお土産、イベントを作るとしたらどんなものができそうかな。自然条件をふまえて考えてみよう。考えたらそれをポスターにしてみよう。